

まちづくりニュース

発行：川口市都市整備部都市整備管理課
編集協力：(株)地域計画連合

第6・7回まちづくり協議会を開催しました！

桜町3・4丁目周辺地区では、「安全・安心で住みよい環境づくり」を目標に、令和元年7月に「桜町3・4丁目周辺地区まちづくり協議会」を設立し、整備計画やまちづくりルール（建替えのルール）について検討しています。

10月に開催した第6回協議会では、「まち歩き」を行い、地区内の状況や課題を確認し、11月に開催した第7回協議会では、まち歩き時の意見も含め、整備計画（素案）のまとめや沿道地権者に対するヒアリング調査の内容について意見交換を行いました。

（裏面参照）



まち歩きの様子



まち歩きの様子



意見交換の様子

～まち歩きの意見内容(抜粋)～

■道路の現状と課題

- ・整備検討路線沿道の方の生活を守ること、権利者と十分に話し合っていくことが重要である。また、代替地の早急な確保が必要である。
- ・道路が狭いこと、私道の路面状態の改善や安全性の確保が課題である。
- ・道路ネットワークとして、A・B路線から地区を抜ける車の流れを検討する必要がある。

■空き地・空き家の現状と課題

- ・検討路線沿道にも空き家が多い。道路整備と並行して、空き家問題が改善されると良い。
- ・空き地や空き家は、活用できそうであれば市で買って事業用地にできると良い。

■江川の現状と課題

- ・個人による嵩上げ等の浸水対策だけでなく、地域全体での対策が必要である。
- ・江川を渡れる道が更に何本かあると、災害時の避難が円滑になる。

■まちづくりの方向性

- ・当地区の特徴である高低差を、長所と捉えたまちづくりができると良い。坂の多さを健康づくりに活かして、「歩きたくなる・散歩できるまち」という方向性も良いのではないかと。
- ・緑の多い住環境を住民は誇りに思っている。「桜町」という名も冠しているため、桜の木や景観を大切にしたい。

道路ネットワーク(検討案)に関する ヒアリング調査を実施しました！

10月から11月にかけて、これまで検討してきた『道路ネットワーク(検討案)』(下図)について、沿道に土地・建物の権利をお持ちの皆さまからご意見を伺うために、ヒアリング調査を実施しました。調査の結果は以下のとおりです。対象者の皆さまにおかれましては、ご協力いただきありがとうございました。

■調査期間

令和2年10月～12月

■対象者

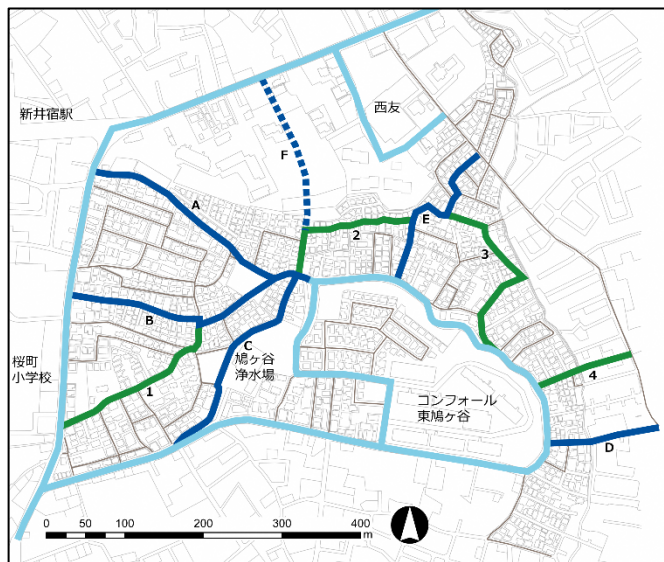
『道路ネットワーク(検討案)』(右図)のうち、A～F路線沿道の土地・建物所有者

■調査方法

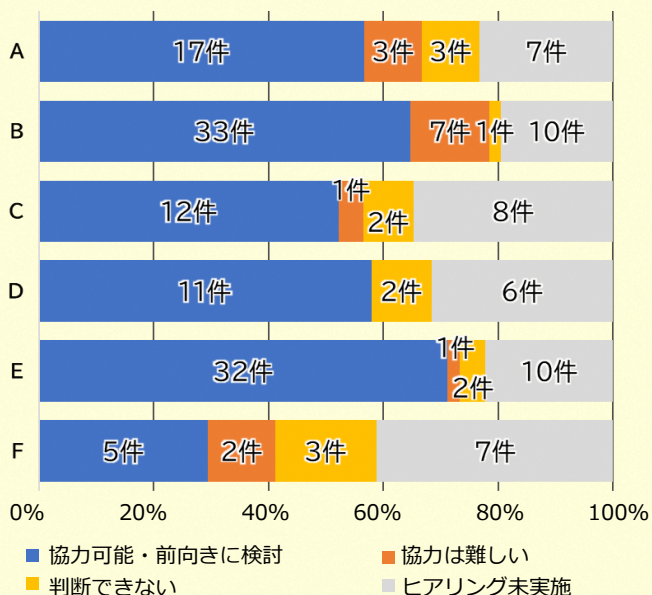
- ・市職員とコンサルタントで、戸別訪問によるヒアリングを実施
- ・地区外に居住の方へは郵送による調査を実施

■主なヒアリング内容

- ・整備を行う場合の協力意向や懸念事項について
- ・今後の建替え予定について など



ヒアリング調査の結果



整備における主な課題

- ・通過交通や歩行者の増加による影響への対策
- ・車の騒音や振動への対策
- ・交通量の増加による、通学路などへの安全対策
- ・狭小敷地での再建支援策
- ・具体的な整備計画を定めたいうえでの金銭面の補償や交渉
- ・沿道の方の生活に配慮した整備の進め方検討(建替え予定が未定な方への配慮など)

この内容について、ご不明な点等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】

川口市 都市整備部 都市整備管理課(鳩ヶ谷庁舎2階)

TEL: 048-280-1220 (直通) FAX: 048-285-2002



桜町3・4丁目周辺地区のまちづくりについて市ホームページでご紹介しています。

桜町まちづくり

検索